

赤十字だより ぎふ

vol.34

発行日
平成28年4月1日

編集・発行



日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市西部中島2-9
TEL 058-272-3561

✉ gifu-nisseki@gifu.jrc.or.jp



赤十字の活動は、皆様からの社資で支えられています



2015年4月25日 ネパール地震発生

人がいま、試されている。

【ネパール地震への活動内容】
医師・看護師等 / 64人 毛布 / 12,863枚 救援物資 / 26,911セット

人間を救うのは、人間だ。

たとえ大きな困難が行く手をばばんでも、
何度でも立ち上がる人間の底力を支えたい。
日本赤十字社の活動資金へのご協力をお願いします。



毎年5月は赤十字運動月間です

日本赤十字社は世界190の国と地域にある赤十字・赤新月社の一員として、人道的使命を果たすことを目的としています。一刻を争う災害救護をはじめ、病気で苦しむ人のサポートなど、国内外でさまざまな人道支援活動を行っています。これらの活動は、赤十字の理念と活動に賛同してくださる「社員（会員）」をはじめ、皆様からお寄せいただく「寄付や活動資金」によって支えられています。毎年5月は「赤十字運動月間」として、様々なキャンペーンを展開し、皆様からのご協力をお願いしています。

C O N T E N T S

第1回赤十字救急法競技会を開催	2	有功会から青少年赤十字へ図書贈呈	4
ハイゼックスレシビ紹介⑧	2	第5回ふれあいまつりのご案内!	4
東日本大震災復興支援プロジェクト	3	赤十字講習会のご案内	4
日本赤十字社岐阜県支部評議員会を開催	3	岐阜県支部 お知らせ	4
奉仕団リーダーシップ研修会を開催	3		



第1回赤十字救急法競技会を開催 ～奉仕団が救急技術を競う～

2月28日、岐阜市ヒマラヤアリーナにおいて、救急法講習会で学んだ知識・技術を再確認するとともに、より広く県民に赤十字救急法及び赤十字思想を普及することを目的に救急法競技会を開催しました。

大会には、県内各所から43チームにエントリーいただき、各チームが日頃の練習成果を存分に発揮され、大いに盛り上がりました。また、昼食には岐阜市奉仕団による炊き出しを実施し、防災への意識向上も図りました。

参加者からは、「練習の成果が出て良かった。」「初めて参加したが思ったより楽しかった。」「お昼の炊き出しがおいしかった。」など競技の感想の他、炊き出しへの感想も届き、当初の目的を達成することができました。

大会は隔年での開催を予定しています。また、寄せられたご意見を参考に、更なる救急法の普及に努めて参ります。

【競技種目】

○応急手当競技

- ・3種類あるくじを引き、出題された手当（三角巾で包帯）を傷病者に行うリレー
- ・正確さと速さを競う

○一次救命競技

- ・傷病者発見から救急隊に引き継ぐまでの一次救命処置を行う
- ・正確さと速さを競う



総合優勝！可児市赤十字奉仕団KANIすきチーム



リレー形式の応急手当競技は応援団も盛り上がりました



より正確さが求められる一次救命競技では会場の緊張感も増しました



豚汁と混ぜご飯の炊き出しは大好評！

ハイゼックス（災害時包装食）レシピ紹介⑧

赤十字奉仕団が考えた“災害時に役立つ”ハイゼックス（炊飯袋）を使ったアイデアレシピです。

簡単でおいしいレシピです。ぜひお試しください。 ※ハイゼックスに関するお問い合わせは奉仕団担当者まで



ちらしずし

下呂市金山赤十字奉仕団

- 【材料】(1袋分)
- 干しいたけ…適量
 - 米……………1合
 - あぶらあげ…適量
 - 水……………1カップ
 - 酢……………1杯
 - かえすぽん2
 - ごぼう……………適量
 - 砂糖……………1杯
 - かえすぽん2
 - にんじん……………適量
 - 塩……………小さじ半分

【作り方】

- 1 洗米する。
- 2 具材、調味料を1カップの水によく混ぜて、袋に入れる。
- 3 沸騰した湯で約30分間煮る。
- 4 10分～15分位蒸らして出来上がり。

【コツ・ポイント】

- 酢を入れることで、保存性もUP。
- 冷めたほうがおいしく食べられる。



白菜とかぶら菜ご飯

郡上市赤十字奉仕団

- 【材料】(1袋分)
- 米……………1合
 - 白菜……………お好みの量
 - かぶら菜……………お好みの量
 - 醤油……………適量
 - だしのもと……………適量

【作り方】

- 1 白菜とかぶら菜を塩漬けにする。
- 2 塩漬けした白菜とかぶら菜を油で炒め、醤油とだしのもとで味をつけ、細かく切る。
- 3 炊飯袋に米と上記を入れ茹でる。

【コツ・ポイント】

- 高麗地域では、自宅の畑で白菜やかぶらなどを育てている方が多くいます。身近な食材や、漬物などの保存食を使うことで、いざというときにも役立つ。油で炒めるときに、味を少し濃くするとよりおいしくできる。



東日本大震災復興支援プロジェクト『私たちは、忘れない。』

日本赤十字社では、震災から5年の節目に当時を想起することで、風化を防止し、国民の助け合い、防災・減災意識の向上を促進する全国的なプロジェクトを実施しました。全国各地で、趣旨に賛同いただいた皆様と一緒に「私たちは、忘れない。」の合言葉のもと、東日本大震災をはじめ過去に発生した災害や防災をテーマにしたイベントを開催しました。

県内赤十字の各施設で開催した防災訓練や市民講座などにも大勢の方に参加いただき、県民の皆様とともに災害について考える機会となりました。



被災3県へ想いを伝えました



たすけあい(義援金)は続いています



日本赤十字社岐阜県支部評議員会を開催

1月27日、日本赤十字社岐阜県支部にて『平成27年度第2回評議員会』を開催し、県内赤十字4施設の平成28年度 事業計画・予算等が審議、承認されました。

主な事業としては、青少年赤十字加盟校に天幕を整備する他、災害救護体制の充実・強化のため、過去に配備した災害用移動炊飯器、災害用救援車、AEDの更新や、消防と連携した災害救護訓練、東海北陸8県合同での広域救護訓練を実施します。

また、地域医療への貢献や安全・安定した血液事業、救急法等講習の普及、赤十字の活動を支援していただくボランティアの育成などに努めてまいります。

本年度も赤十字活動推進のため、様々な事業に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



完成したばかりの新社屋で開催



奉仕団リーダーシップ研修会を開催

2月4日・5日、岐阜市内会場において、地域赤十字奉仕団リーダー育成のための研修会を開催しました。この研修会はこれから奉仕団の幹部としての役割を担う団員の知識や技術を深めることを目的としています。

本年度は県内各地域から30名の団員が参加し、1日目はリーダーとして活動する先輩団員の体験談を聞いた後、「リーダーとしての役割」について話し合いました。また、清流の国ぎふ防災・減災センターより講師をお招きし、水害が起こった際の身の守り方について学びました。2日目は奉仕団の日頃の活動である高齢者支援活動に役立つよう、日赤の健康生活支援講習を受講し、今後日本の少子高齢化がより一層進む中で、重要となるボランティアの役割や高齢者とのコミュニケーションスキルについて学びました。



楽しく真剣に学ぶ奉仕団員(健康生活支援講習)



災害図上訓練(DIG)で水害時の行動を確認

参加者からは、「初対面の方ばかりで緊張したけど、すぐに打ち解けて楽しく参加できた。」「今回の研修で学んだ事を自団の活動に繋げていきたい。」「気づきの多い研修会。」という声を多く聞くことができ、今年も充実した研修会となりました。



有功会から青少年赤十字へ図書贈呈

岐阜県赤十字有功会からJRC加盟保育園、小・中・高等学校、特別支援学校251校に図書が贈呈されました。この事業は、子どもたちに豊かな心を育ててもらおうと岐阜県赤十字有功会が平成21年度から行っているもので、今年で7回目となります。

2月15日、飛騨特別支援学校で贈呈式が行われ、沖下侑翼さん（小学部6年）、高原克典さん（中学部3年）、古谷奈実さん（高等部1年）に有功会の林幸男常任理事から図書が手渡されました。受領校を代表して松井みどり校長から「子どもたちは本が大好き。活用させてもらいます。」とお礼の言葉がありました。



「大切に読みます」と受け取るJRCメンバー

贈呈図書

保育園

「絵本」しんちゃんのランドセル

東日本大震災で被災した「しんちゃん」が、明日へ向かう姿に元気をもらう絵本。



小学校
特別支援学校

「絵本」地球のなかまたちシリーズ

世界のさまざまな地域に暮らす動物の子どもを主人公に、大自然の恵みと厳しさ、家族の絆を描いた心温まる絵本。



中・高等学校
特別支援学校

「ソルフェリーノの思い出」

赤十字の創設および国際人道法の創案の契機となったアンリー・デュナン著書の完結本



第5回ふれあいまつりのご案内！

地域の方々とのふれあい・交流を深めるため「岐阜赤十字病院ふれあいまつり」を開催します。

今年も日本赤十字社キャラクターのハートラちゃんや岐阜医療圏のゆるキャラたちが遊びに来てくれます。模擬店や楽しいイベントも企画していますので、ぜひお気軽にお越しください。

- **開催日時**：平成28年5月21日（土）10：00～15：00
※開催内容及び時間は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- **開催場所**：岐阜市岩倉町3丁目36番地 岐阜赤十字病院内1階及び東玄閣付近
- **問合せ先**：岐阜赤十字病院 医療社会事業課 TEL 058-231-2266



昨年の様子

赤十字講習会のご案内

命と健康を守る赤十字講習会に是非ご参加ください

【平成28年度4月～6月版】

講習会名	日時	会場
救急法基礎講習	5月 3日(火) 6月12日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 大会議室
救急員養成講習	5月 4日(水)・ 5日(木)	日本赤十字社岐阜県支部 大会議室
救急員資格継続研修	4月30日(土)	日本赤十字社岐阜県支部 大会議室
水上安全法救助員養成講習 I	6月25日(土)・26日(日)・ 7月 3日(日)	各務原市民プール
水上安全法救助員資格継続研修	6月 5日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 大会議室
幼児安全法支援員養成講習	5月26日(木)・27日(金)・ 6月 2日(木) 6月 7日(火)・ 8日(水)・13日(月)	高山赤十字病院 3階 大講堂 岐阜赤十字病院 南館2階 講堂
すくすく子育てサポート講習【短期講習】	6月 7日(火)・21日(火)	高山赤十字病院 3階 大講堂
子育て支援ボランティア養成講座	6月14日(火)	岐阜赤十字病院 南館2階 講堂
災害時高齢者生活支援講習【短期講習】	5月 9日(月)	岐阜赤十字病院 南館2階 講堂
こころとこころの架け橋講習【短期講習】	5月10日(火)	岐阜赤十字病院 南館2階 講堂

※講習の一部を掲載しています。詳細及び申込方法は岐阜県支部ホームページをご覧ください。

岐阜県支部 お知らせ

平成28年2月28日現在で岐阜県支部に寄せられた義援金・救援金は次のとおりです。

義援金名	金額	受付期間
東日本大震災義援金	2,082,924,067円	平成29年3月31日まで
中東人道危機救援金	25,123円	平成29年3月31日まで
2016年台湾地震救援金	167,858円	平成28年3月15日まで
NHK海外たすけあいキャンペーン	1,706,806円	平成27年12月1日から25日

皆さまの
温かいご協力に
心から感謝
いたします。

